

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

国民健康保険料 所得の1割超 区は「高い」と認識

保険料引き下げ可能 下げろと要求

第1回定例会と予算議会が終わりました。改めて品川区の財政は十分余裕のある財政状況であることがわかりました。新年度予算は1669億円。保育園や特養ホーム、障害者施設、区営住宅など要望の強い施設建設はできるのにやりません。相変わらず、再開発や道路建設推進の姿勢です。順次報告しますが、今回は高すぎる国保の問題です。

毎年のように値上げをし
て重すぎる保険料になる

国民皆保険として、自営業者や退職者などが加入している国保は、国の補助金が1984年当時は50%だったのが、今は23%にまで下がっています。そのために、保険料が年々上がり続け、滞納が増え、「払えない」という悲鳴が上がっています。

下段に2010年度2016年度の保険料比較表を載せましたが、こんなに上がっています。あまりの異常な額ではないでしょうか。

区は保険料負担が重いと
認める

2016年度の保険料は、年間所得の1割を大きく超えています。他の保険制度と比べてもダントツ高くなっています。南は総括質問で、「保険料負担について高いと思わないか」と質問すると、区は

	2010年	2016年	倍率
40代夫婦 子ども2人 自営業 年間所得300万円	23万7000円	48万7000円	2倍 25万円増
40代の母 子ども2人 年間所得311万円	18万7000円	32万4000円	1.7倍 14万円増

「保険料負担が重たくなっている」とを認める答弁をしました。誰が見ても異論は言えないほど重くなっています。

重いと認めながら保険料引き下げしない品川区

国保の保険料が高いために全国知事会も引き下げできるような国に対して公費投入を求め続けてきました。ようやくそれが実現して、今年度、品川区にくる公費は3億6000万円。保険料引き下げに使えることも明らかになっていました。

ところが、品川区は保険料引き下げに使わなかったために、新年度の保険料は先の表のように高くなっているのです。

本当なら、区民の負担を軽くすることこそやるべきですが、区は一般財源に繰り入れて、区の負担を軽くするために使ったのです。

また、これ以外に高額療養費でも、区的一般財源を引き上げて、その分保険料に上乘せしたために高くなりました。

区民に負担強い さらに差し押さえを強化

重たい保険料負担を取り除くのではなく、区の財政を軽くする、それだけでも酷いと思います。更に酷いのは、差し押さえです。

数年前まで差押えは2桁でしたが、昨年度から一気に3桁645件、今年度は744件に急増。東京都は差し押さええる自治体に「報奨金」を出し、品川区には3000万円もの「報奨金」が入りました。そのような仕組みがあるために、区は無慈悲な差し押さえを強化しています。

払いたくても高すぎて生活が成り立たなくなり方が増えているのですから、保険料引き下げこそ必要です。また、くは、「重たい負担になっていく」と認識しているのですから、引き下げて払える料金にするべきです。払えない人をそのままにして差し押さえ

を増やし「報奨金」を受け取る、このような区政でいいのでしょうか。

総がかり行動学習会に参加しました

3月22日の学習会の講師高田健さんは、3月29日から「安保健法」が施行される今はまさに「新たな戦前」だと。本当にそうです。

改めて、南スーダン、中東、朝鮮半島、南シナ海などで軍事的緊張が続いているだけに、今の危険な状況は容

このような高い保険料を認めたのは、共産党以外の会派で、共産党は反対しました。

易ならない時期に入ったという事です。

また、自民党改憲草案には緊急事態条項を付け加える必要があるとされていますが、これは大変危険であると指摘。内閣は法律と同じ効力がある政令を発することができるとか、内閣総理大臣は財政上必要な支出その他の処分を行い、地方自治体の長に対して必要な指示をすることができると。

ドイツはかつて、この緊急事態条項で、ヒトラーが独裁政治とユダヤ人の大量虐殺を進めていったのですから、自民党の付加提案は絶対に認められません。憲法は今ままで守りましょう。また、改めて、「安保健法廃止」を大きな世論にしましょう。



講師の高田健さん